立命館 言語文化研究

26巻2号

Ħ 次 2013 年度 連続講座「バイリンガリズムをほりさげる」 第1回 「多言語主義の過去と現在」 第2回 「世界文学のなかの日系文学~言語と言語の狭間で~| 日系アメリカ人の文学活動におけるバイリンガリズム 一強制収容と国家への忠誠・言語・アイデンティティー・・・・・・ 水野真理子 (21) バイリンガリズムと移民文学―水野真理子氏へのコメント―・・・・・・・・・・・・・日比嘉高(37) 第3回 「バイリンガル脳を覗く:帰国生と国際結婚家庭の子供達を対象に」 日英バイリンガルの言語接触とバイリンガリティー・・・・・・・・・・・ 田浦秀幸(43) 第4回 「文化翻訳のバイリンガリズム―複数言語のせめぎあいから」 いのちの翻訳-社会人類学のために--・・・・・・・・・・・・・・・・・ 真島一郎 (75) 個別論文 Découpage syllabique du français et difficulté de lecture · · · · · · · · Bertrand SAUZEDDE (91)

Revitalizing Dying Languages: A Case Study Michael James DAVIES (107)